



発議第26号
平成27年3月30日

琴浦町長 山下一郎 様

琴浦町議会議長 前田 智章



議会報告会・意見交換会における意見等について

平成27年3月4日に開催した以西地区議会報告会・意見交換会において、下記のとおり参加者から町行政に対しての意見等がありましたので、琴浦町議会報告会実施要綱第9条第3項の規定により通知します。

なお町の方針や見解を質すものについては、質問者へ回答し、ホームページで公開いたしたいと考えておりますので、町の見解をご回答いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

1. 保育園の統合について

- ・ 統合か単独か、どちらがいいか保護者が判断しながら、智頭の森の幼稚園のような取り組みも検討して欲しい。
- ・ 議論するには1年は短い。できるだけ保護者の意見を取り入れた形で進めて欲しい。
- ・ 新たなところに施設を作ったほうが統合しやすいのではないか。
- ・ これから子どもが増えることも考えられないので、もろ手を挙げて賛成ではないが仕方がないというところか。
- ・ 保育園の統合を決める際には、自分の子供が通っていたらどうかなど、相手の立場になって考えて欲しい。

2. 地域の活性化について

- ・ 以西地区は高齢化が進み、すでに限界集落に近いところもある。国民年金のみで生活しているひとり暮らしの高齢者も多い。それに対してどうしていくのか。そのためには、学校を活用して若い人のオフィスにしたり、家庭科室を改修して高齢者が自分の得意な漬物、味噌、豆腐などの加工品を作ったり、1万でも2万でも収入になるようなことをしたいと考えている。町の支援をお願いしたい。
- ・ 校舎は地域のよりどころとなるような場所として地元で利用したい。少なくとも1階は地元が利用し、2階は公募をかけられても良いと考える。



・ 船上山少年自然の家は、累計100万人が利用している。これを利用して何かできないか。自然の家とタイアップして、セカンドスクールにしてはどうか。

3. 学校の統廃合について

- ・ 保育園の統合の話も出ているが、学校の統合にしても旧町単位までと考えている。それ以上広がると、関係者のモチベーションがもたない。

4. 町営バスの存続について

- ・ 町営バスは大切な移動手段であるので、廃止しないようお願いしたい。

5. 明日の以西を創る会への支援について

- ・ 県の補助金が今年度で切れる。引き続き活動ができるよう、町での補助をお願いしたい。
- ・ 月に1回定例会を開催しているが、町からの参加はない。県職員は毎回参加している。地域と協働するためには、情報の共有等が必要ではないかと考えるが、どうか。

